

質 疑 回 答 書 (そ の 3)

令和8年(2026年)7月3日

入札参加者 様

(工事番号) 令和8年度 第1号

(工事名称) 滋賀県防災行政無線更新工事

滋賀県知事公室防災危機管理局
管理係

TEL 077-528-3436

FAX 077-528-6037

先日質疑いただきました事項について下記のとおり回答します。

番号	質問箇所	質疑事項	回答
7	特記仕様書 11P 2.2IP伝送システム 2.2.2機能 (8) 移行計画	<p><質問> 既設ネットワークの改修は既設整備業者の作業が必須となり、応札業者を制限することになります。 現地調査の上、新規ネットワーク機器により既設ネットワークとの連携を行い、回線停止期間を極力短縮する方針でお認め願います。</p>	<p>回線停止期間が無線運用に支障をきたさないのであればその対応で問題ございません。</p>
8	特記仕様書 15P 2.3一斉指令システム 2.3.2機能 コ.新旧一斉指令システム間連携機能	<p>新規統合サーバを既設統合サーバ及び一斉指令制御装置と連携させるには、既設設備のインターフェース仕様などの情報を所持している既設業者の作業が必須となり、応札業者を制限することになります。 新・旧の統合サーバ/統合卓を併設し、更新後の受令局に対しては新統合卓からの指令制御、既設受令局に対しては既設統合卓からの指令制御をいただく運用とし、切替段階での新旧システム並列運用をお認め願います。</p>	<p>本項目は、工事期間中の職員による気象情報・防災情報の一斉指令送信作業の負担を軽減するための記載です。この目的を達成する対策処置を実施し、監督員の了解を得ることを条件で認めることとします。</p>

番号	質問箇所	質疑事項	回答
9	特記仕様書 18P 2.4監視制御システム 2.4.2機能 (5)既設監視制御システム連携 (6)新旧監視制御システム間連携機能 19P 2.4監視制御システム 2.4.3特記事項 77P 3.4監視制御設備 3.4.1統合サーバ(正・副)	既設の被遠方監視制御装置に対し、新監視制御システムの統合サーバから監視制御を行うには既設設備との合わせこみが必要となり、既設業者による構築支援が必要取ため応札業者を制限することになります。 新たに設ける被遠方監視制御装置に対しては新システムサーバからの監視制御とし、新旧システムの並列運用をお認め願います。	本項目は、工事期間中の職員による防災無線設備稼働・障害監視の負担を軽減するための記載です。この目的を達成する対策処置を実施し、監督員の了解を得ることを条件で認めることとします
10	特記仕様書 93P 3.5電話交換システム 3.5.5小型防災交換機(1)概要 3.5.7業務用構内電話交換機(6)デジタル多機能電話機	既設踏襲、既設利用の仕様は応札業者を制限することになります。 運用に支障がないことを確認することで新規の構築をお認め願います。	本庁の電話交換機への内線接続が可能であれば新規構築でも問題ございません。ただしデジタル多機能電話機の更新費用については、変更の対象とはしません。(理由：事業費削減のため、デジタル多機能電話機は既設流用としています)
11	特記仕様書 93P 3.5電話交換システム 3.5.8本庁構内交換設備改修 (1)防災中継交換機(県庁)と本庁構内交換機とをVoIP通信もしくは独自方式でIP接続するため本庁構内交換機を改修する。	本庁構内交換機はIP接続方式に更新になると確認しております。 更新の場合は両者接続仕様を確認し製作となり、既設改修は不要と考えてよろしいでしょうか	本庁の電話交換機への接続の際に変換が不要であれば改修の必要はございません。
12	特記仕様書 131P 3.11電源系設備 3.11.10非常用発電機オーバーホール	既設設備のオーバーホールとなりますので、保守等実施業者への依頼が必要となります。 保守業者の問い合わせ先の開示をお願い致します。	既設発電機メーカー、型式 メーカー：三井E&Sパワーシステムズ 型式1：MAS1.5EZ-SS 型式2：MAS15-SS

番号	質問箇所	質疑事項	回答
13	特記仕様書 127P 3.11電源系設備 3.11.5交流無停電電源装置2	【CVCF・無停電電源装置】 ・大津市が金抜明細で無停電電源装置2（1φ2W 3kVA）の記載があり、特記仕様書の内容で自立型・固定型となっております。ただ設計図面を見るとラックマウントのように見えます。特記仕様書通り自立型・固定型の想定でよろしいでしょうか。	お見込みのとおり
14	特記仕様書 130P 3.11電源系設備 3.11.9AC/DCコンバータ	【AC/DCコンバータ】 特記仕様書にて最大電流30Aと記載がありますが、定格電圧変動範囲が36V～72Vとなっております。定格容量ごとに最大流電流値が変わりますので、30A以上になりますが、よろしいでしょうか。 （例） $5000VA \div 72V = 69.4A$ $3000VA \div 72V = 41.6A$ $1000VA \div 72V = 13.8A$	最大電流値は一例であるので、定格容量を優先してください。
15	特記仕様書 135P 3.12その他設備 3.12.6ガス式消火設備	【ガス式消火設備】 ・既設メーカーが分からないと積算が厳しい状況ですが、既設メーカー情報をいただくことは可能でしょうか。ご教示不可の場合、消火剤変更（メーカーによると2009年にHFC-23などが地球温暖化の影響により販売中止となったため）で想定いたしますが、消火区画の体積が必要となりますので、中継所の局舎情報が必要になります。	既設はセコムのトマホークⅢです。消火剤については、現行規格に準拠したものでお願いします。仕様書に消火剤量及び設計図面から消化体積を想定してください。